2005

第二九三號

保存期限	決裁指定	決行指定	閲
十年		長官	

政務次官 参與官 同付　決裁前 連帶 後 課名

受領番號　肆第七七三號

件名　歸還部隊年度演習用彈藥支給ノ件

起元廳(課)名　第三部園

決行(決裁)後 回覧課名

大臣

主務局課			
番號	受領	提出	
統四第一三一號	昭和四年七月三日	昭和四年七月十七日	

大臣官房	
受領	了結
昭和　年　月　日	昭和　年　月　日

政務次官	
参與官	
書記官	
番案筆記者	
次官	
高級副官	
主務副官	
主務局長	
主務課長	
主務課員	

連帶	決行(決裁)後回覧
局長	局長
課長	課長

アジア歴史資料センター

陸密　指令

七月一日附三兵第六九九號申請ノ通認可ス

昭和四年七月拾八日

陸密　陸軍兵器本廠長ヘ達

第三師團歸還部隊本年度殉習彈藥別紙ノ通支給方取計フヘシ

但シ費用ハ軍事費兵器及馬匹費ヨリ支拂フヘシ

三四六六

昭和四年七月拾八日

アジア歴史資料センター

求

別紙

歸還部隊演習用彈藥（個人支給）

品目 ＼ 部隊別	歩兵 第六聯隊	歩兵 第六六聯隊	歩兵 第十八聯隊	歩兵 第十四聯隊	騎兵 第三聯隊	野砲兵 第三聯隊	工兵 第三大隊	合計
三 實包	二三、七八〇	三九、七四〇	三四、〇七〇	二五、五九五	三、〇五七	一、〇二〇	九一〇	一二八、一七二
八式空包	三一、八八〇	三五、八八〇	三四、一九〇	三八、七六〇	二、七〇〇		一一〇	一四三、五二〇
狙撃射撃實包	一〇、二〇〇	一〇、三八〇	九、九六〇	二、一〇〇	九七〇		九六〇	四三、五七〇
三年式機関銃實包	六、一二〇	一二、三二〇	一〇、四八〇	四、八七〇				三三、七九〇
十一年式軽機関銃實包	一八、九四八	二五、九六〇	二五、一六〇	一八、九三四				八九、〇一二
二十六年式拳銃實包	二、九三四	三、一六八	二、九一六	三、三二〇	二一〇	一、二六〇		一三、八一八

陸軍

兵器本廠

別紙

歸還部隊演習用彈藥（隊支給）

部隊別 / 品目	歩兵第六聯隊	歩兵第六十八聯隊	歩兵第十八聯隊	歩兵第三十四聯隊	騎兵第三聯隊	野砲兵第三聯隊	合計
實包 小銃用	一九、五五〇	一九、五五〇	一九、五五〇	一九、五五〇	一、六〇〇		七八、二〇〇
實包 輕機關銃用							
實包 重機關銃用	六、七五〇	六、七五〇	六、七五〇	六、七五〇			二七、〇〇〇
空包 輕機關銃用	四〇、五〇〇	四〇、五〇〇	四〇、五〇〇	四〇、四〇〇			一六、一九〇〇
空包 重機關銃用	一二、五〇〇	一二、五〇〇	一二、五〇〇	一二、五〇〇			五〇、〇〇〇
被鋼實包 小銃用		三、八二〇	三〇〇	七〇〇	一〇〇		
被鋼實包 輕機關銃用	四二四〇		二、一六〇	二、七八〇			一五、五八〇
被鋼實包 重機關銃用		五四〇	七二〇	二二〇			
榴彈	五	五	五	五			二〇

兵器本廠

アジア歴史資料センター

平射歩兵砲	代用彈	六五	六五	六五	六五			二六〇	曲射歩兵砲	榴彈	五
	空包	三五	三五	三五	三五			一四〇		代用彈	八〇
										空包	三五
十年式手投演習用手榴彈		一五〇	一五〇	一五〇	一五〇			六〇〇	演習用手榴彈	藥筒	六〇
曳火手榴彈除藥体及藥室共										緩燃導火索	一五
爆破用	爆破用雷管					三〇	七六〇	三〇	火藥火具	方形黃色藥	九
	白金線信管					一〇		一〇			

アジア歴史資料センター

爆破用	導火管	二〇															
火藥	點火管	三〇〇															
火具	爆發罐	四															
三	榴彈		四〇	四〇													
八	榴霰彈		九九七	九九七													
式	代用彈		八六〇	八六〇													
野	空色		二四三〇	二四三〇													
砲	十年式榴彈		二〇	二〇													
彈	鋼性鉄榴彈		一二	一二													
藥	發煙彈		一二	一二													
三八式野砲彈薬照明彈			四	四													

アジア歴史資料センター

尋常門管							九〇〇	九〇〇	
爆用小粒藥							三六	三六	
擬砲(銃)火用無煙藥							四〇	四〇	
爆管							四〇	四〇	
熙火藥嚢							四〇	四〇	
三年式複働信管							一七〇九	一七〇九	
十年式発信管							一一六	一一六	
八七式短延期信管							一一六	一一六	
信管接續筒							二〇〇	二〇〇	
五年式複働信管							四	四	

アジア歴史資料センター

2012

三兵 第九九號

飯還部隊年度演習用彈藥
支給相成度件申請

昭和四年七月壹日

第三師團長 安藤欽一

陸軍大臣白川義則殿

昭和四年五月十四日兵第一八三號
ニ依ル首題ノ彈藥別紙ノ通支給方
取計ハレ度
追而山東派遣間ノ射耗彈及野砲兵第三
聯隊火砲用彈藥ノ変更希望セシ内訳
ハ別紙明細ノ通リニ付申添フ

陸軍省 4.7.3 午前10時 官房往復

陸軍省 4.7.12 電報課

アジア歴史資料センター

2013

敬

還部隊携帯弾薬所要数調査表

（個人支給分）

アジア歴史資料センター

飯還部隊演習用彈藥所要數調査表（個人支給）　第三師團兵器部

品目＼部隊別	歩兵第六聯隊	歩兵第七聯隊	歩兵第十八聯隊	歩兵第三十四聯隊	騎兵第三聯隊	野砲兵第三聯隊	工兵第三大隊	合計
三 實包	二三七八〇	三九六四〇	三四〇七〇	三五五九五	三〇五七	一〇二〇	九一〇	一〇八一七二
八 空包	三八八〇	三五八〇	三四一九〇	三八七六〇	二七〇〇		一一〇	一四三五二〇
狙撃銃實包	一〇二〇	一〇三八〇	九九六〇	一一一〇〇	九七〇		九六〇	四三五七〇
三年式機關銃實包	六一二〇	一一三二〇	一〇四八〇	四八七〇				三三七九〇
十一年式輕機關銃實包	一八九四八	三五九六〇	二五一六〇	一八九三四				八九〇〇二
二十六年式拳銃實包	二九三四	三一六八	二九一六	三三四〇	二一〇	一二六〇		一三八一八

アジア歴史資料センター

飯還部隊演習用彈藥所要數調査表（個人支給）　第三師團兵器部

部隊別 / 品目	歩兵 第六聯隊	歩兵 第七聯隊	歩兵 第十八聯隊	歩兵 第三十四聯隊	騎兵 第三聯隊	野砲兵 第三聯隊	工兵 第三大隊	合計
三 實包	二三七八〇	二九七四〇	三四〇七〇	二五五九五	三〇五七	一〇二〇	九一〇	一二八一七二
八 空包	三一八八〇	三五八八〇	三四一九〇	三八七六〇	二七〇〇		一一〇	一四三五二〇
銃 狙撃射撃實包	一〇二〇〇	一〇三八〇	九九六〇	一一一〇〇	九七〇		九六〇	四三五七〇
三十年式機關銃實包	六一二〇	一一三二〇	一〇四八〇	四八七〇				三三七九〇
十一年式輕機關銃實包	一八九四八	二五九六〇	二五一六〇	一八九三四				八九〇〇二
二十六年式拳銃實包	二九三四	三一六八	二九一六	三三五〇	二一〇	一二六〇		一三八一八

アジア歴史資料センター

2016

級 遼部隊爆習用弾薬所要数調査表

（隊文作一分）

アジア歴史資料センター

皇國兵器部

第三師團演習用彈藥所要數調査表（隊支給）

部隊別 / 品目	歩兵第六聯隊	歩兵第六十八聯隊	歩兵第十八聯隊	歩兵第二十四聯隊	騎兵第三聯隊	野砲兵第三聯隊	合計
實包 小銃用	一九、五五〇	一九、五五〇	一九、五五〇	一九、五五〇	一、六〇〇		七八、二〇〇
實包 輕機關銃用							
空包 重機關銃用	六、七五〇	六、七五〇	六、七五〇	六、七五〇			二七、〇〇〇
空包 輕機關銃用	四〇、五〇〇	四〇、五〇〇	四〇、五〇〇	四〇、四〇〇			一六一、九〇〇
空包 重機關銃用	一二、五〇〇	一二、五〇〇	一二、五〇〇	一二、五〇〇			五〇、〇〇〇
被覆鋼實包 小銃用			三〇〇	七〇〇	一〇〇		
被覆鋼實包 輕機關銃用	四、四四〇	三、八二〇	二、一六〇	二、七八〇			一五、五八〇
被覆鋼實包 重機關銃用			七二〇	二二〇			
歩兵射砲兵 榴彈	五	五	五	五			二〇

アジア歴史資料センター

部隊別 / 品目	歩兵 第六聯隊	歩兵 第六十八聯隊	歩兵 第十八聯隊	歩兵 第三十四聯隊	騎兵 第三聯隊	野砲兵 第三聯隊	合計
歩兵代用擲	六五	六五	六五	六五			二六〇
射砲空包	三五	三五	三五	三五			一四〇
曲射榴擲	五	五	五	五			二〇
歩兵代用擲	八〇	八〇	八〇	八〇			三二〇
砲空包	三五	三五	三五	三五			一四〇
十年式手投擲用發火手榴彈 除彈体及薬莢	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇			六〇〇
演習用手榴彈 薬筒	六〇	六〇	六〇	六〇			二四〇
爆破 緩燃導火線 米					一五	七六〇	七七五
用 爆破用曹箱					三〇		三〇
火 方形黄色薬					九		九

アジア歴史資料センター

藥	白金線信管					一ト		一ト	一ト		
火	導火管					二ト		二ト	二ト		
火	點火管					三ト		三ト	三ト		
與	爆發罐					四		四	四		
三	榴彈						四ト	四ト	四ト		
八	榴霰彈						九九七	九九七	九九七		
式	代用彈						八六ト	八六ト	八六ト		
野	空氣						二四三ト	二四三ト	二四三ト		
砲	十年式榴彈						二ト	二ト	二ト		
彈	鋼性銑榴彈						一二	一二	一二		
藥	發煙彈						一二	一二	一二		

アジア歴史資料センター

部隊別 / 品目	歩兵 第六聯隊	歩兵 第六十八聯隊	歩兵 第十八聯隊	歩兵 第十四聯隊	騎兵 第三聯隊	野砲兵 第三聯隊	合計
三八式野砲榴弾							
照明弾						四	四
尋常門管						九〇〇	九〇〇
爆破用小粒薬						三六	三六
擬砲銃火用無煙薬						四〇	四〇
豫備品 爆管						四〇	四〇
豫備品 點火薬嚢						四〇	四〇
三年式板働信管						一七〇九	一七〇九
十年式 聯發信管						一一六	一一六
八七式姫延期信管						一一六	一一六
信管接續筒						二〇〇	二〇〇

アジア歴史資料センター

2021

五年式複働信管

四

四

陸軍

アジア歴史資料センター

飯盛部隊演習用彈藥所要數調査表（隊支給）　第三師團兵器部

品目 ＼ 部隊別	第六聯隊 歩兵	第六十六聯隊 歩兵	第十八聯隊 歩兵	第二十四聯隊 歩兵	第三聯隊 騎兵	第三聯隊 野砲兵	合計
毒 小銃用	一九、五五〇	一九、五五〇	一九、五五〇	一九、五五〇	一、六〇〇		七八、二〇〇
輕機關銃用							
瓦 重機關銃用	六、七五〇	六、七五〇	六、七五〇	六、七五〇			二七、〇〇〇
空 輕機關銃用	四〇、五〇〇	四〇、五〇〇	四〇、五〇〇	四〇、四〇〇			一六、一九〇
瓦 重機關銃用	一二、五〇〇	一二、五〇〇	一二、五〇〇	一二、五〇〇			五〇、〇〇〇
被甲 小銃用			三〇〇	七〇〇	一〇〇		
貫 輕機關銃用	四、二四〇	五、八二〇	二、一六〇	二、七八〇			一五、五八〇
瓦 重機關銃用		五四〇	七二〇	二二〇			
平射砲兵 歩兵 榴彈	五	五	五	五			二〇

部隊別 / 品目	歩兵 第六聯隊	歩兵 第六八聯隊	歩兵 第十八聯隊	歩兵 第十四聯隊	騎兵 第三聯隊	野砲兵 第五聯隊	合計
平歩兵 代用彈	六五	六五	六五	六五			二六〇
射砲 空包	三五	三五	三五	三五			一四〇
曲射 榴彈	五	五	五	五			二〇
歩兵 代用彈	八〇	八〇	八〇	八〇			三二〇
砲 空包	三五	三五	三五	三五			一四〇
十年式手投演習用 火手榴彈 陸彈体及壔集	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇			六〇〇
演習用手榴彈	六〇	六〇	六〇	六〇			二四〇
爆破用 緩燃導火線					一五	七六〇	七七五
爆破用					三〇		三〇
火 方移黄色発					九		九

アジア歴史資料センター

| | | |

部隊別 / 品目	歩兵第六聯隊	歩兵第十七聯隊	歩兵第十八聯隊	歩兵第三十四聯隊	騎兵第三聯隊	野砲兵第三聯隊	合計
三八式野砲塡薬 照明彈						四	四
尋常門管						九〇〇	九〇〇
爆破用小粒薬						三六	三六
擬砲弾火用無煙薬						四〇	四〇
豫備 爆管						四〇	四〇
豫備品 點火薬嚢						四〇	四〇
三年式複働信管						一七〇九	一七〇九
十年式 瞬發信管						一一六	一一六
八七式短延期信管						一一六	一一六
信管接續筒						二〇〇	二〇〇

アジア歴史資料センター

2026

五年式複働信管

四

四

陸軍

アジア歴史資料センター

2027

飯還部隊演習用彈藥請求ニ關スル明細表（個人支給）

アジア歴史資料センター

歩兵第六聯隊

帰還部隊演習用弾薬ニ対スル請求表（個人支給）

役種階級	人員	小銃實包 年度	小銃實包 出征ニ際シ差引 射耗数	小銃空包 年度	小銃空包 出征ニ際シ差引 射耗数	狙撃射撃實包 年度	狙撃射撃實包 出征ニ際シ差引 射耗数	機関銃實包 年度	機関銃實包 出征ニ際シ差引 射耗数	拳銃實包 年度	拳銃實包 出征ニ際シ差引 射耗数	摘要
現役 機関銃隊以外 士官准士官	三五	二、一〇〇	五七六	一、五二四								
現役 機関銃隊以外 下士（軽機関銃ヲ除ク）	三八	三、〇四〇	六三五	二四五	一、〇四〇	〇	一、〇四〇	三九〇	〇	三九〇	〇	
現役 機関銃隊以外 軽機関銃掛下士	一八	五四〇	二三一	三〇九	五四〇	〇	五四〇	一八〇	〇	一八〇	〇	
現役 機関銃隊以外 小銃手第二年兵	二六六	三五七四〇	六七八四	一八九五六	二六六〇〇	〇	二六六〇〇	八九一〇	〇	八九一〇	〇	
現役 機関銃隊以外 軽機関銃手第二年兵	七二	一四四〇	一一〇四	三三六	二六〇〇	〇	二六〇〇	七二〇	〇	七二〇	〇	
現役 機関銃隊 士官准士官	五	一〇〇	〇	一〇〇								
現役 機関銃隊 下士	七	一四〇	〇	一四〇								
現役 機関銃隊 兵 機関銃手第二年兵	四一											
現役 機関銃隊 兵 歩兵雑手第二年兵	一六											
計	四九八	三三、一〇〇	九、三二〇	二三、七八〇	三、八〇〇	〇	三、一八〇	一〇、二〇〇	〇	一〇、二〇〇	〇	
備考	一、一年帰休者ノ射耗数ハ本表射耗数中ニ含マス 二、小銃空包、狙撃射撃實包、拳銃實包ハ射耗セサルニ付細別セス											

役種階級	機関銃實包 年度	機関銃實包 出征ニ際シ差引 射耗数	拳銃實包 年度	拳銃實包 出征ニ際シ差引 射耗数	摘要
現役 機関銃隊以外 士官准士官	二八〇〇	七八八	二〇一二	一〇八	拳銃實包所要人員六名（六中隊）
現役 機関銃隊以外 下士（軽機関銃ヲ除ク）					
現役 機関銃隊以外 軽機関銃掛下士	三四〇	六八六	二五五四	三三四	一中隊 三名
現役 機関銃隊以外 小銃手第二年兵					一中隊特別射手一〇名六中隊六〇名八〇〇発ヲ含ム
現役 機関銃隊以外 軽機関銃手第二年兵	八七二〇	四三三八	一四二八三	一二九六	
現役 機関銃隊 士官准士官	六〇〇	四〇〇	二〇〇	五四	拳銃實包ハ騎隊二三名
現役 機関銃隊 下士	一四〇〇	四八〇	九二〇	一二六	
現役 機関銃隊 兵 機関銃手第二年兵	八二〇〇	三、四〇〇	五、〇〇〇	七三八	
現役 機関銃隊 兵 歩兵雑手第二年兵					
計	一〇、二〇〇	重 四〇、六八〇 軽 五八二	重 四〇、八〇 軽 一八、九四八	二、九三四	二八八
備考					

アジア歴史資料センター

自及還部隊演習用彈藥ニ對スル請求表（個人支給）　歩兵第六聯隊

役種	階級	員人	小銃擲彈筒 年度分	小銃擲彈筒 前年度分	小銃擲彈筒 差引	小銃擲彈筒 年度分	小銃擲彈筒 前年度分	小銃擲彈筒 差引	機関銃擲彈筒 年度分	機関銃擲彈筒 前年度分	機関銃擲彈筒 差引	機関銃擲彈筒 年度分	機関銃擲彈筒 前年度分	機関銃擲彈筒 差引	歩兵砲 年度分	歩兵砲 前年度分	歩兵砲 差引				摘要
現役 陸軍	士官准士官	三五	二〇〇	五六六	一五四							二〇〇	七〇〇	一四〇	一〇八	〇	一〇八				歩兵第六聯隊（大正十年）
現役 陸軍	下士（擲彈筒ノ分）	三〇	五四〇	六三五	一四五	一四〇	〇	一四〇	三九〇	〇	三九〇										
現役 陸軍	擲彈筒兵下士	一八	五四〇	三三一	二〇九	五四〇	〇	五四〇	一八〇	〇	一八〇	四四〇	六八六	三五四	三三四	〇	三三四				一年 三名
外以	第一年兵	二六六	二五四〇	六二四	一八六五	二六六〇	〇	二六六〇	一八〇	〇	一八〇										二年擲彈筒射撃ニ付キ一〇名
外以	擲彈機関銃手 第二年兵	七三	一四四〇	一〇四	三三六	一六六〇	〇	一六六〇	七三〇	〇	七三〇	一八七〇	四三六	一四一	一九六	〇	一九六				
予備	士官准士官	五	一〇〇	〇	一〇〇							六〇〇	四〇〇	二〇〇	二四	〇	二四				歩兵第六聯隊
予備	下士	七	一四〇	〇	一四〇							一四〇	四〇	九〇	一三六	〇	一三六				
予備	兵 擲彈機関銃手 第二年兵	四一										八三〇	三三〇	五〇〇	七四八	〇	七三八				
予備	兵 第二年兵	一六													二八八	〇	二八八				
計		四六二	三五二〇	九三〇	二四六八	三八八〇	〇	三八八〇	一〇三〇	〇	一〇三〇	二四〇	二四〇	二九六	三九四	〇	三九四				

備考
一、一年間休者、射撃數ニ本表射撃數中ニ含ム
二、小銃擲彈筒、機関銃擲彈筒、歩兵砲擲彈筒ハ射撃セサルニ付省略セス

アジア歴史資料センター

皈還部隊演習用彈藥ニ對スル請求表（個人支給）歩兵第六十八聯隊

役種階級	人員	小銃實包	小銃空包	狹窄射擊實包	輕機關銃實包	重機關銃實包	拳銃實包	拳銃空包	摘要
現役 機關銃隊 士官准士官	五	三〇〇〇	〇	〇	〇	〇	一〇八	〇	拳銃實包ハ大人分トス
現役 機關銃隊 下士（輕機關銃掛ヲ除ク）	五八	四六四〇	〇	一七四〇	五八〇	〇			
現役 從外 輕機關銃掛下士	一八	五四〇	〇	五四〇	一八〇	一八〇	三四〇	〇	人員ハ一中隊三人ノ大 三四中隊分トス
現役 從外 小銃手第二年兵	三〇〇	三八〇〇	〇	二八〇〇	三〇〇〇	九〇〇〇	〇	〇	
現役 從外 輕機關銃手第二年兵	七二	一四四〇	〇	一四四〇	三六〇〇	七二〇	〇	〇	人員ハ全隊定員ヲ銃手三人分ヨリ工兵輕機手八名除キタル残リヲ大隊別射手二名宛十名ヲ加ヘタル人員ニ付算ス
役 機關隊 士官准士官	六	一二〇	〇	一二〇	〇	〇	七二〇	〇	
役 機關隊 下士	一〇	二〇〇	〇	二〇〇	二〇〇〇	二〇〇〇	一八〇	〇	拳銃實包ハ騎隊ニ付キ三人トス
役 機關隊 兵卒第二年兵	六七					九六〇〇	一二〇六	一二〇六	合計ハ拳銃兵卒員七名ヲ加ヘタル人員ニ付算ス 騎隊ハ騎兵卒十三名ヲ除キ六十七名トシ歩兵卒十九名ハ歩兵第六十八聯隊ニ付テハ輕機關銃手ト共ニ歩兵第七聯隊ニ支給ス
計	五八一三九七四〇	〇	三九七四〇	三五八〇	三五八〇	一〇三五八〇	三九六〇	〇	三一六八

備考

一、人員ハ一中隊定員ヨリ初年兵及第二年兵工卒勤務卒ヲ除キタル數ヲ計上セリ

二、彈數ハ兵器取扱規則附表第五ノ八ニヨリ計上ス

アジア歴史資料センター

自衛隊演習用弾薬ニ関スル請求表（個人支給）所属大隊

候補階級			人員	小銃隊員 所要数	小銃隊員 新補数	小銃隊員 所要数	小銃隊員 所要数	新補数	所要数	狙撃手 所要数	狙撃手 新補数	所要数	機関銃隊員 所要数	新補数	所要数	擲弾隊員 所要数	新補数	所要数	海軍隊員 所要数	新補数	所要数	摘要
現役	隊附	士官・准士官	五	三〇〇	〇	三〇〇							四〇〇	〇	四〇〇				一〇〇	〇	一〇〇	上等兵以上ノ人員
	関係	下士（機関銃隊ニ於ケル）	五八	四六〇	〇	四六〇	二五〇	〇	二五〇	五〇	〇	五〇										
	以外	機関銃隊下士	二八	五〇	〇	五〇	五〇	〇	五〇	二〇	〇	二〇	四四〇	〇	四四〇				四四	〇	四四	人員ニ付キ隊分一ヲ
		小銃手榴弾兵	三〇	二八〇〇	〇	二八〇〇	二八〇〇	〇	二八〇〇	九〇〇	〇	九〇〇										人員ニ付キ隊分一ヲ
		機関銃手	七二	四四〇	〇	四四〇	四六〇	〇	四六〇	七二〇	〇	七二〇	八七二〇	〇	八七二〇				二八六	〇	二八六	
候補	隊附	士官・准士官	六	二二〇	〇	二二〇										三〇	〇	三二〇	三〇	〇	三〇	隊附キ三人上ノ
	関係	下士	一〇	四〇〇	〇	四〇〇										四〇〇〇	〇	四〇〇〇	一〇〇	〇	一〇〇	
	以外	大隊第三等兵	六七													九六〇〇	〇	九六〇〇	二〇六	〇	二〇六	人員ニ付キ隊分一ヲ
合計			五八一	三九四〇	〇	三九四〇	三九二〇	〇	三九二〇	一〇九〇	〇	一〇九〇	二三九六〇	〇	二三九六〇	一〇四四〇	〇	一〇四四〇	三一六八	〇	三一六八	

備考

一、人員ハ一隊定員ヨリ初年兵及補充兵ヲ除キタル数ヲ計上セリ
二、弾数ハ兵器取扱規則附表第五ノ二ニヨリ計上ス

アジア歴史資料センター

歩兵第十八聯隊

帰還部隊演習用弾薬ニ對スル請求表（個人支給）

役種階級	人員	小銃實包		小銃空包		狭長射撃實包		軽機関銃實包		重機関銃實包		拳銃實包		摘要
		年度所要數	出帯ニ於ケル射耗數	差引所要數	年度所要數	出帯ニ於ケル射耗數	差引所要數	年度所要數	出帯ニ於ケル射耗數	差引所要數	年度所要數	出帯ニ於ケル射耗數	差引所要數	年度所要數	出帯ニ於ケル射耗數	差引所要數	
現役 機関銃隊 士官准士官	四〇	二四〇〇	〇	二四〇〇				三二〇〇	〇	三二〇〇				一〇八	〇	一〇八	
現役 機関銃隊 下士（軽機関銃掛ヲ除ク）	四五	三六〇〇	〇	三六〇〇	一三五〇	〇	一三五〇	四五〇	〇	四五〇							
現役 以外隊 軽機関銃掛下士	一八	五四〇	〇	五四〇	五四〇	〇	五四〇	一八〇	〇	一八〇	二七〇	〇	二七〇				
現役 以外隊 小銃手第二年兵	三八七	三五八〇	〇	三五八〇	二八七〇	〇	二八七〇	八六一〇	〇	八六一〇							
現役 以外隊 軽機関銃手第二年兵	七二	一四四〇	〇	一四四〇	三六〇〇	〇	三六〇〇	七二〇	〇	七二〇	一八七二〇	〇	一八七二〇				
現役 士官准士官	四	八〇	〇	八〇													
現役 下士	九	一八〇	〇	一八〇													
現役 兵卒第二年兵	五七																
計	五三三	三四〇五	〇	三四〇五	三四〇七	〇	三四〇七	九九六〇	〇	九九六〇	三五一六〇	〇	三五一六〇	一〇四八〇	八二〇〇	一〇八〇〇	二九一六

備考

一本表ハ帰還現員ヲ以テ計上ス

アジア歴史資料センター

各隊ニ於ケル演習用彈薬ノ新ニ需求表（個人支給）

第十八聯隊

役種階級		人員	小銃實包			小銃空包			機關銃實包			騎銃實包			擲彈筒實包			手榴彈實包			摘要
			所要數	既給數	新需數	所要數	既給數	新需數	所要數	既給數	新需數	所要數	既給數	新需數	所要數	既給數	新需數	所要數	既給數	新需數	
第一線	士官・準士官	四	三百	〇	三百							三百	〇	三百				一八〇	〇	一八〇	
隊附	下士（擲彈筒射手ヲ含ム）	四五	三六〇	〇	三六〇	一三五	〇	一三五	四五	〇	四五										
	擲彈筒射手	一八	三百	〇	三百	三百	〇	三百	一八	〇	一八	三百	〇	三百				三百	〇	三百	
以外	小銃手・騎銃手	二七	二三五	〇	二三五	二七〇	〇	二七〇	八六	〇	八六										
	擲彈筒手・騎銃手	三	一四〇	〇	一四〇	三六〇	〇	三六〇	三	〇	三	一八〇	〇	一八〇				一八六	〇	一八六	
後	士官・準士官	四	一八〇	〇	一八〇										四八〇	〇	四八〇				
	下士	九	一八〇	〇	一八〇										一八〇	〇	一八〇	一八六	〇	一八六	
	兵卒・輜重兵	五七													二一〇	〇	二一〇	二五六	〇	二五六	
計		二三三	三四五	〇	三四五	三四六	〇	三四六	六六六	〇	六六六	二三六	〇	二三六	四八〇	〇	四八〇	四八六	〇	四八六	

備考　本表ハ後備員ヲ以テ計上ス

アジア歴史資料センター

臨時費節減措置ニ對スル調査表（個人支給）第五師團三十四聯隊

役種階級	員人	小銃隊員			小銃隊員			機關銃隊員			騎兵隊員			輜重隊員			備考			摘要
		所要數	節減數	所要數	所要數	節減數	所要數	所要數	節減數	所要數	所要數	節減數	所要數	所要數	節減數	所要數	所要數	節減數	所要數	
將官 佐官	四人	三八〇	一四八	一三九							三四〇	九六〇	三八〇				一〇八	〇	一〇八	
將官 佐官	五四	四三〇	二三四	二三六	二六〇	〇	二六〇	五四	〇	五四										
將官 佐官	一八	五四〇	三六〇	一八〇	五四〇	〇	五四〇	一八〇	〇	一八〇	九三六〇	一四四〇	二七〇				四四四	〇	四四四	
將官 佐官	三六	三六〇〇	一八〇	一八〇	三六〇〇	〇	三六〇〇	九〇	〇	九〇										特別教育ノ為ノ者
將官 佐官	三	一四四〇	一三六	一八〇	一三六〇	〇	一三六〇	三六〇	〇	三六〇	一八〇	一四四〇	一三六〇				一三六	〇	一三六	
將官 佐官	四八	九六〇	〇	九六〇	一四四〇	〇	一四四〇	四八〇	〇	四八〇										
將官 佐官	七	一四〇	一四〇	〇										一四〇	一一〇	六三〇	三六	〇	三六	
將官 佐官	一〇	二〇〇	二〇〇											九〇〇	一三〇	七〇〇	一八〇	〇	一八〇	
將官 佐官	六八													九四〇	九六〇	三四八	一四四	〇	一四四	
將官 佐官	九													三六〇	〇	三六〇	一六二	〇	一六二	
合計	四〇	三八六〇	一四三三	二三六	三八六〇	〇	三八六〇	二一〇	〇	二一〇	三六八	二四四〇	二九四	一四四〇	九三〇	四八〇	三三三	〇	三三三	

備考
一、本表ハ節減措置ノ個人支給ヲ考慮ニ入ル
二、小銃隊空ヒ、機關銃隊騎兵ノ所要員ヲ、山東ニ於テ使用セサルニ付其節減措置全部ヲ計上ス

アジア歴史資料センター

自衛隊法第七十五条ニ基ク予備自衛官ニ対スル補充招集（個人交付）実施第三十四師団

区分	職種階級	人員	小銃隊			砲兵隊			機甲隊			輜重隊			工兵隊			衛生隊			備考
			所要数	新編数	所要数	所要数	新編数	所要数	所要数	新編数	所要数	所要数	新編数	所要数	所要数	新編数	所要数	所要数	新編数	所要数	
現役	将校	二〇〇	一〇〇	〇	一〇〇	一〇〇	〇	一〇〇	一〇〇	〇	一〇〇	一〇〇	〇	一〇〇				一〇〇	〇	一〇〇	
	下士（軍曹ノ者ヲ含ム）	五四〇	四三〇	二三四	二六六	一六六	〇	一六六	五四〇	〇	五四〇										
補充兵	兵科将校下士	一〇〇	五四〇	四六〇	一〇〇	五四〇	〇	五四〇	一〇〇	〇	一〇〇	九三〇	一四四	八三〇				三三四	〇	三三四	
隊	小銃手 二年兵	三六六	三三四〇	二一三	三三六〇	三三六〇	〇	三三六〇	九一〇	〇	九一〇										第一補充隊ニ於テ教育ヲ受ケタル者
以外	輜重兵 二年兵	二二	二四〇	二二二	二〇〇	二六六〇	〇	二六六〇	二二〇	〇	二二〇	二一二〇	二四六〇	二六六				二六六	〇	二六六	
	二年兵及事務兵	四〇	九六〇	〇	九六〇	一四〇〇	〇	一四〇〇	四〇〇	〇	四〇〇										
後備	将校	七	四〇	一四〇	一〇										一四〇	二一〇	六四〇	四六	〇	二六	
	下士	一〇	二〇〇	二〇〇	〇〇										九〇〇	一六〇〇	三〇〇	一〇〇	〇	一〇〇	
	兵科（二年兵ノ者ヲ含ム）二年兵	六八													九〇〇	九二〇	二三〇	一四四	〇	一四四	
	二年兵及事務兵	九													二六〇	〇	二六〇	一六〇	〇	一六〇	
合計		四〇〇	三九〇〇	四三二	三六六〇	三〇六〇	〇	三〇六〇	二一〇〇	〇	二一〇〇	二四〇〇	二六四〇	二九六〇	四一〇〇	四六〇〇	四〇六〇	三三四〇	〇	三三四〇	

備考
一、本表ハ、留守隊等ニ於テ個人交付ヲ考慮ニ入レタ
二、小銃隊、砲兵、機甲、工兵、衛生隊ハ、山陰ニ於テ使用セサルモノ、輜重隊ハ全部ヲ計上ス

アジア歴史資料センター

服還部隊演習用彈薬ニ對スル請求表（個人支給）野砲兵第三聯隊

後種階級	人員	小銃實包				拳銃實包		摘要
		年度所要數	射撃ニ於ケル射耗數	差引所要數	年度所要數	射耗數	差引所要數	
現役士官准士官	四〇	四〇〇		四〇〇	四八〇		四八〇	小銃實包ハ差引不足ナルモ別紙理由ニ依リ年度所要ヲ計上セリ拳銃實包ハ差引得ルモ別紙理由ニ依リ不足ヲ付
現役下士	四六	四六〇		四六〇	五五〇		五五〇	
伍長勤務上等兵	一四	一四〇	四九二八	一四〇	一六八	四五六	一六八	
喇叭手	三				三六		三六	
士官候補生	二	二〇		二〇	二四		二四	
計	一〇五	一〇二〇	四九二八	一〇二〇	一二六〇	四五六	一二六〇	

アジア歴史資料センター

歸還部隊演習用彈藥ニ對スル請求表（個人支給）野砲兵第三聯隊

後種階級	人員	小銃實包 年度所要數	小銃實包 當年ニ於ケル射耗數	小銃實包 差引所要數	拳銃實包 年度所要數	拳銃實包 當年ニ於ケル射耗數	拳銃實包 差引所要數	摘要
現役士官准士官	四〇	四〇〇		四〇〇	四八〇		四八〇	小銃實包ハ差引不足ナルモ
現役下士	四六	四六〇		四六〇	五五二		五五二	別紙理由ニ依リ年度所要ヲ計上セリ
伍長勤務上等兵	一四	一四〇	四九二八	一四〇	一六八	四五六	一六八	拳銃實包ハ差引得ルモ
喇叭手	三				三六		三六	別紙理由ニ依リ不足ニ付
士官候補生	二	二〇		二〇	二四		二四	
計	一〇五	一〇二〇	四九二八	一〇二〇	一二六〇	四五六	一二六〇	

陸軍

アジア歴史資料センター

既還部隊演習用彈藥ニ對スル請求表（個人支給）　騎兵第三聯隊

役種階級	人員	小銃實包				小銃空包				狙撃銃實包				拳銃實包				摘要
		年度出発ニ差引所要數	射耗數	所要數	年度出発ニ差引所要數	射耗數	所要數	年度出発ニ差引所要數	射耗數	所要數	年度出発ニ差引所要數	射耗數	所要數	年度出発ニ差引所要數	射耗數	所要數		
士官	八	四〇	二一五	二二五														
准士官																		
下士	一三	九七五	二五八	七一七	三九〇	〃	〃	三九〇	一三〇	〃	一三〇	四八	一九二	三〇	一六二	小銃實包ノ差引所要數ハ射耗數ニ超ユル分ハ射撃用ニ使用ス係ル	
二年兵	四二	五五〇	一四五五	四〇五	三三〇	〃	〃	三三〇	八四〇	〃	八四〇			〃	四八			
計	六三	四九八五	一九二八	二九七〇	〃	〃	〃	三七〇	九七〇	〃	九七〇	二四〇		〃	二一〇			

二年兵ノ小銃實包差引所要數ハ一四五五ダケ倍カスルコト理由摘要ノ通ニ準ズ

小銃實包請求ノ理由

一、山東ニ於ケル射耗數ハ研究射撃ヲ主体ニシテ教育不充分ナルタメ

陸軍

飯盛部隊演習用彈藥ニ對スル請求表（個人支給）　騎兵第三聯隊

後補階級	人員	小銃實包 年度所要數	小銃實包 射耗數	小銃空包 年度所要數	小銃空包 射耗數	狙撃射撃實包 年度所要數	狙撃射撃實包 射耗數	拳銃實包 年度所要數	拳銃實包 射耗數	摘要
士官	八	四〇〇	二二五	二二五						
准士官										
下士	一三	九七五	二五八	七一七	三九〇	〃	三九〇	一三〇	一三〇	四八	四八	小銃空包ノ差引所要數超ユル分ハ教育用ニ使用ス
二年兵	四二	三三七〇	一四五五	三三〇	三三〇	〃	三三〇	八四〇	八四〇			
計	六三	五八五	一九二八	四三七〇	四三七〇	〃	三七〇	九七〇	九七〇	一四〇	一四〇	一六二

小銃實包請求ノ理由

一、山東ニ於ケル射撃ハ研究射撃ヲ主体ニシテ教育不充分ナルタメ

アジア歴史資料センター

皇國部隊演習用彈藥ニ對スル請求表（個人支給）工兵第三大隊

役種階級	人員	小銃實包		小銃空包		狩猟射撃實包		精要
		年度所要數	常備ニ於ケル射撃數	差引所要數	年度所要數	常備ニ於ケル射撃數	差引所要數	年度所要數	常備ニ於ケル射撃數	差引所要數
現役 士官准士官	四	一四〇	六〇	八〇						
下士	六	二一〇	一五〇	六〇				一二〇	〇	一二〇
兵卒	四二	一四七〇	七〇〇	七七〇	一〇五〇	九四〇	一一〇	八四〇	〇	八四〇
計	五二	一八二〇	九一〇	九一〇	一〇五〇	九四〇	一一〇	九六〇	〇	九六〇

アジア歴史資料センター

歸還部隊演習用彈藥ニ對スル請求表（個人支給）工兵第三大隊

役種階級	人員	小銃實包			小銃空包			狩猟射撃實包			摘要
		年度所要數	常備ニ於ケル射撃數	差引所要數	年度所要數	常備ニ於ケル射撃數	差引所要數	年度所要數	常備ニ於ケル射撃數	差引所要數	
現役 士官准士官	四	一四〇	六〇	八〇							
下士	六	二一〇	一五〇	六〇				一二〇	〇	一二〇	
兵卒	四二	一四七〇	七〇〇	七七〇	一〇五〇	九四〇	一一〇	八四〇	〇	八四〇	
計	五二	一八二〇	九一〇	九一〇	一〇五〇	九四〇	一一〇	九六〇	〇	九六〇	

アジア歴史資料センター

2042

飯還部隊演習用彈藥請求ニ關スル明細表（隊支給）

アジア歴史資料センター

飯還部隊演習用彈藥ニ對スル請求表（隊支給）　歩兵第六聯隊

品目／區分	年度支給數	支給濟數	山東ニ於テル射耗數	差引所要數	摘要
實包　小銃用	五八、七五〇	三九、二〇〇		一九、五五〇	差引所要數ハ三中隊分トス
實包　輕機關銃用	一三、五〇〇	六、七五〇		六、七五〇	差引所要數ハ年度所要數ノ半數トス
空包　輕機關銃用	三一、五〇〇	八、〇〇〇		四〇、五〇〇	同右
空包　重機關銃用	二五、〇〇〇	一二、五〇〇		一二、五〇〇	同右
被覆鋼實包　小銃用	一、〇〇〇	三、九六〇		四、二四〇	
被覆鋼實包　輕機關銃用	六、四八〇				
被覆鋼實包　重機關銃用	七二〇				
平射歩兵砲　擲彈　代用彈	一二〇	六五		六五	所要數ハ年度支給數ノ半數トス
平射歩兵砲　空包	七〇	三五		三五	
曲射　擲彈	一〇	五		五	同右
曲射　代用彈	一六〇	八〇		八〇	
曲射　空包	七〇	三五		三五	
十年式手投擲彈用　現火手榴彈（除彈体及雷管共）	四五〇	二二〇		二三〇	所要數ハ三中隊分トス
演習用手榴彈　藥筒	一八〇	一二〇		六〇	

備考

師團部隊演習用彈藥ニ對スル請求表（隊支給）　歩兵第六聯隊

品目／區分	年度給與數	支給濟數	山東ニ於ケル射耗數	差引所要數	摘要
貫小銃用	五八、七五〇			一九、五五〇	差引所要數ハ三中隊分トス
貫包 輕機關銃用		三九、二〇〇			
貫包 重機關銃用	一三、五〇〇	六、七五〇		六、七五〇	差引所要數ハ年度所要數ノ半數トス
空包 輕機關銃用	一三、五〇〇	八、一〇〇〇		四、五〇〇	同左
空包 重機關銃用	二五、〇〇〇	一二、五〇〇		一二、五〇〇	
被覆鋼貫包 小銃用	一、〇〇〇	三、九六〇		四、二四〇	
被覆鋼貫包 輕機關銃用	六、四八〇				
被覆鋼貫包 重機關銃用	七二〇				
平射歩兵砲 榴弾	一〇	五		五	所要數ハ年度支給數ノ半數トス
平射歩兵砲 代用弾	一三〇	六五		六五	
平射歩兵砲 空包	七〇	三五		三五	
曲射歩兵砲 榴弾	一〇	五		五	同左
曲射歩兵砲 代用弾	一六〇	八〇		八〇	
曲射歩兵砲 空包	七〇	三五		三五	
十年式手榴彈（除彈体及雷管）	四五〇	二二〇		一五〇	所要數ハ三中隊分トス
演習用手榴彈筒	一八〇	一二〇		六〇	
備考					

アジア歴史資料センター

既還部隊演習用彈藥ニ對スル請求表（隊支給）　歩兵第六十八聯隊

品目／區分	年度所要數	支給済ノ數	山東ニ移ケル射耗數	差引所要數	摘要
實包 小銃用	三九、二五〇	一九、七〇〇	〇	一九、五三〇	
實包 輕機關銃用					
實包 重機關銃用	一三、五〇〇	六、七五〇	〇	六、七五〇	
空包 輕機關銃用	八一、〇〇〇	四〇、五〇〇	〇	四〇、五〇〇	
空包 重機關銃用	二五、〇〇〇	一二、五〇〇	〇	一二、五〇〇	
被鋼實包 小銃用	七〇〇	一、二〇〇	〇	三、八二〇	
被鋼實包 輕機關銃用	四、三二〇				
被鋼實包 重機關銃用	八四〇	三〇〇	〇	五四〇	
平射歩兵砲 榴彈	一〇	五	〇	五	
平射歩兵砲 代用彈	一三〇	六五	〇	六五	
平射歩兵砲 空包	七〇	三五	〇	三五	
平射歩兵砲 予備爆管	二	二	〇	〇	
曲射歩兵砲 榴彈	一〇	五	〇	五	
曲射歩兵砲 代用彈	一六〇	八〇	〇	八〇	
曲射歩兵砲 空包	七〇	三五	〇	三五	
十年式手榴彈演習用 現火手榴彈（彈体ノ際）	三〇〇	一五〇	〇	一五〇	
演習用手榴彈	一二〇	六〇	〇	六〇	
舊式爆發罐	一	一	〇	〇	
緩燃導火索	一	一	〇	〇	
爆破用留管	二	二	〇	〇	

備考

一、本表ハ第六中隊及機關銃隊ノ分ヲ計上ス

二、年度所要數ハ兵器取扱規則附表第五ノ四ニ依ル

アジア歴史資料センター

部隊部隊演習用彈藥ニ對スル請求表（隊丈給）　步兵第六十八聯隊

部別	區分	年度所要數	支給數	出納ノ殘ル數	請求數	摘要
騎兵	小銃用	三九二五〇	一九七〇〇	〇	一九七〇〇	
	輕機關銃用					
	重機關銃用	一三〇〇〇	六七〇〇	〇	六七〇〇	
工兵	輕機關銃用	八〇〇〇	四〇五〇〇	〇	四〇五〇〇	
	重機關銃用	三五〇〇〇	一二五〇〇	〇	一二五〇〇	
輜重兵	小銃用	七〇〇	一二〇〇	〇	二八二〇	
	輕機關銃用	四二二〇				
	重機關銃用	八四〇	二〇〇	〇	五四〇	
步兵	擲彈	一〇	五	〇	五	
對戰車砲兵	代用彈	一二〇	六五	〇	六五	
	空砲	七〇	三五	〇	三五	
	手榴彈爆管	二	二	〇	〇	
戰車步兵	擲彈	一〇	五	〇	五	
	代用彈	一六〇	八〇	〇	八〇	
	空砲	七〇	三五	〇	三五	
十糎榴彈砲用榴彈（彈丸含ム）		三〇〇	一五〇	〇	一五〇	
手榴彈用發煙筒		一二〇	六〇	〇	六〇	
爆破用雷管		一	一	〇	〇	
緩燃導火線		一	一	〇	〇	
爆破用爆薬		一	一	〇	〇	
爆破用爆管		二	二	〇	〇	

備考
一、本表ハ隊丈ニ機關銃隊ノ分ヲ計上ス
二、年度所要數ハ兵器取扱規則第五、四二條ニ

番号	種類	兵器名	数量	備考
		小火器、三中隊分小銃弾薬ニシテ計上ス		
	弾薬	小銃用	一五〇〇	
		拳銃用	三五〇〇	
		機関銃用	八〇〇〇	
		軽機用	三五〇〇	
		重機用	一五〇〇	
		擲弾筒用	六〇〇	
		迫撃砲用	一五〇〇	内訳ハ中隊迫撃砲用榴弾三発含ム
	砲兵手榴弾	砲用	三五〇〇	
		代用	八〇〇	
		擲弾	五〇	
	迫撃砲	重機関銃用	三〇〇〇	
		軽機関銃用	六〇〇〇	
		小銃用	三〇〇〇	
	重機関銃	重機関銃用	一三五〇〇〇	
		軽機関銃用	四〇五〇〇	
	重擲弾筒	小銃用	六七五〇〇	
		軽機関銃用	一九〇五〇〇	
	合計			陸軍十八隊分手榴弾総数ニシテ諸元ハ第二表ニ記載ス

飯還部隊演習用彈薬ニ對スル請求表（隊支給）歩兵第十八聯隊

品目＼區分	年度所要數	支給濟ノ數	山東ニ於ケル射耗數	差引所要數	摘要
實包 小銃用	一九、五五〇	〇	〇	一九、五五〇	
實包 軽機関銃用	六、七五〇	〇	〇	六、七五〇	
空包 軽機関銃用	四〇、五〇〇	〇	〇	四〇、五〇〇	
空包 重機関銃用	一二、五〇〇	〇	〇	一二、五〇〇	
被覆鋼實包 小銃用	三〇〇	〇	〇	三〇〇	
被覆鋼實包 軽機関銃用	二、一六〇	〇	〇	二、一六〇	
被覆鋼實包 重機関銃用	七二〇	〇	〇	七二〇	
平射歩兵砲 榴弾	五	〇	〇	五	
平射歩兵砲 代用弾	六五	〇	〇	六五	
平射歩兵砲 空包	三五	〇	〇	三五	
曲射歩兵砲 榴弾	五	〇	〇	五	
曲射歩兵砲 代用弾	八〇	〇	〇	八〇	
曲射歩兵砲 空包	三五	〇	〇	三五	
十年、五年技演習用 現火手榴弾陸弾体及薬筒	一五〇	〇	〇	一五〇	
演習用手榴弾 薬筒	六〇	〇	〇	六〇	

備考

一、本表ハ三中隊及半統隊分トシテ計上ス

アジア歴史資料センター

飯還部隊演習用彈薬ニ對スル請求表（隊支給）　歩兵第三十四聯隊

品目区分	年度所要數	支給済ノ數	第二次射撃ノ數	差引所要數	摘要
實包 小銃用	一九、五五〇			一九、五五〇	
實包 輕機関銃用					
實包 重機関銃用	六、七五〇			六、七五〇	
空包 輕機関銃用	四〇、五〇〇		一〇〇	四〇、四〇〇	機関銃隊用ヲ含ム
空包 重機関銃用	一二、五〇〇			一二、五〇〇	
被甲鋼芯實包 小銃用	七〇〇			七〇〇	
被甲鋼芯實包 輕機関銃用	三、二〇〇		四二〇	二、七八〇	
被甲鋼芯實包 重機関銃用	三四〇		一二〇	二二〇	
平射歩兵砲 榴弾	五			五	
平射歩兵砲 代用弾	六五			六五	
平射歩兵砲 空包	三五			三五	
曲射歩兵砲 榴弾	五			五	
曲射歩兵砲 代用弾	八〇			八〇	
曲射歩兵砲 空包	三五			三五	
十年式手投演習用代火手榴弾降弾筒及薬莢	一五〇			一五〇	
演習用手榴弾 薬筒	六〇			六〇	

備考

一、本表外品目ハ留守隊ヘ年度演習用トシテ支給セラレアリ

二、年度所要數欄ニ記載ノ數ハ昭和四年三月十三日三兵第二四七號ニ依ル增加支給ノ分ヲ減シ記載ス

アジア歴史資料センター

飯還部隊演習用彈藥ニ對スル請求表（隊支給）　歩兵第三十四聯隊

品目＼区分	年度所要數	支給済ノ數	山東ニ於ケル射耗數	差引殘數	摘要
實包 小銃用					
實包 輕機關銃用	一九、五五〇			一九、五五〇	機關銃隊用ヲ含ム
實包 重機關銃用	六、七五〇			六、七五〇	
空包 輕機關銃用	四〇、五〇〇		一〇〇	四〇、四〇〇	
空包 重機關銃用	一二、五〇〇			一二、五〇〇	
被甲鋼實包 小銃用	七〇〇			七〇〇	
被甲鋼實包 輕機關銃用	三、二〇〇		四二〇	二、七八〇	
被甲鋼實包 重機關銃用	三四〇		一二〇	二二〇	
平射歩兵砲 榴彈	五			五	
平射歩兵砲 代用彈	六五			六五	
平射歩兵砲 空包	三五			三五	
曲射歩兵砲 榴彈	五			五	
曲射歩兵砲 代用彈	八〇			八〇	
曲射歩兵砲 空包	三五			三五	
十年式手榴彈陽環付及第二號	一五〇			一五〇	
演習用手榴彈 藥筒	六〇			六〇	

備考

一、本表外品目ハ留守隊ヘ年度演習用トシテ支給セラレアリ
二、年度所要數欄ニ記載ノ數ハ昭和四年三月十五日三兵第二四七號ニ依ル增加支給ノ分ヲ減シ記載ス

アジア歴史資料センター

飯盛部隊演習用彈藥ニ對スル請求表（隊支給）　野砲兵第三聯隊

區分	品目	支給數	義務弁望		換算價		年度消費數	當年ニ於ケル射撃數	差引消費數	摘要
			增	減	彈量率	增	減			
三八式野戰彈藥	榴彈	一〇〇		六〇	二一		一三六〇	四〇	四〇	差引キ不足トナル毛別紙理由表ヨリ年度消費數ヲ計上セリ
	榴霰彈	九八〇	一七		一八	三一六		九九七	九九七	
	代用彈	八六〇			一八			八六〇	八六〇	
	空包	二四〇〇	三〇		四	一二〇		二四三〇	二四三〇	
	十年式榴彈		二〇		二〇	四〇〇		二〇	二〇	
	鋼性銑榴彈		一二		一六	一九二		一二	一二	
	殘煙彈		一二		一二	二七六		一二	一二	
	照明彈		四		四三	一七二		四	四	
	尋常門盤	二四〇〇		一五〇〇	一〇一四 〇八		一二〇	九〇〇		九〇〇

アジア歴史資料センター

爆薬用小粒薬	四〇		三	一貫	二	一貫	大	三六	三六	
擬砲(銃)音無煙薬	五六		一六	一貫	五		八〇	四〇	四〇	
緩燃導火索	七六〇			一〇〇米	一三			七六〇	七六〇	
雷管	四〇							四〇	四〇	
雷管										
點火藥覆裝	四〇							四〇	四〇	
三年式模倣信管	一七四〇		三一					一七〇九	一七〇九	
十年式瞬発信管	一〇〇	一六						一一六	一一六	
八七式短延期信管	一〇〇	一六						一一六	一一六	
信管接續筒	二〇〇							二〇〇	二〇〇	
五年式複働信管		四						四	四	

備考　本表ニハ兵器取扱規則附表第五ノ五備考五ニ示スモノヲ含マス

アジア歴史資料センター

彈藥請求ノ理由

一、山東ニ於テハ研究射擊カ主体ニシテ教育十分ナラス

二、前年度補充隊ニ於テハ二ヶ中隊分ニテ定員外現役將校及予備役將校全部ヲ教育シ其教育十分ナラサリキ

三、本年度ハ尚教育ヲ要スルモノ予備役將校約八十名、見習士官約七十名幹部候補生約七十名陸軍大學生若干名等多數アリテ規定ノ彈數ニテ不足ヲ感シアルモ止ムヲ得ス本年度分ニテ實施セントス

四、小銃及拳銃ノ彈藥モ亦以上ノ如キ理由ニ依ル

アジア歴史資料センター

飯盛部隊演習用彈藥ニ對スル請求表（隊支給）　野砲兵第三聯隊

區分 / 品目	支給數	養成希望 增	養成希望 減	彈率	概算價 增	概算價 減	年度所要數	出第二於ケル所要數	差引所要數	摘要
三八式野戰彈 榴彈	一〇〇		六〇	二一		一二六〇	四〇	一五〇	四〇	差引不足トナル手別概算由稼リ年度所要數ヲ計上セリ
榴霰彈	九八〇	一七		一八	三〇六		九九七	三〇三三	九九七	
代用彈	八六〇			一八			八六〇		八六〇	
空包	二四〇〇	三〇		四	一二〇		二四三〇		二四三〇	
十年式榴彈		二〇		二〇	四〇〇		二〇		二〇	
鋼性銑榴彈		二〇		一六	一九二		二〇		二〇	
殘煙彈		二〇		二三	二七六		二〇		二〇	
照明彈		四		四三	一七二		四		四	
尋常門鑑	二四〇〇		一五〇〇	一〇四〇	〇八	一二〇	九〇〇		九〇〇	

アジア歴史資料センター

爆管用小粒藥	四〇		三	一瓩 二	大	三六	三六				
擬砲(龍)用無煙藥	五六		一六	一瓩 五	八〇	四〇	四〇				
緩燃導火索	七六〇			一〇〇米 一二		七六〇	七六〇				
豫備品 爆管	四〇					四〇	四〇				
豫備品 點火藥囊	四〇					四〇	四〇				
三年式複働榴管	一七四〇		三一			一七〇九	一七〇九				
十年式騎砲信管	一〇〇	一六				一一六	一一六				
八七式短延期信管	一〇〇	一六				一一六	一一六				
信管接續筒	二〇〇					二〇〇	二〇〇				
五年式複働信管		四				四	四				

備考　本表ニハ兵器取扱規則附表第五ノ五備考五ニ示スモノヲ含マス

アジア歴史資料センター

彈藥請求ノ理由

一、山東ニ於テハ研究射擊カ主体ニシテ教育十分ナラス

二、前年度補充隊ニ於テハ二ヶ中隊分ニテ定員外現役將校及予備役將校全部ヲ教育シ其教育十分ナラサリキ

三、本年度ハ尚教育ヲ要スルモノヲ予備役將校約八十名見習士官約七十名幹部候補生約七十名陸軍大學生若干名等多數アリテ規定ノ彈數ニテ不足ヲ感シアルモ止ムヲ得ス本年度分ニテ實施セントス

四、小銃及拳銃ノ彈藥モ亦以上ノ如キ理由ニ依ル

アジア歴史資料センター

徐還部隊演習用彈藥ニ對スル請求表（隊支給）騎兵第三聯隊

品目＼区分	年度所要數	山東ニ於ケル射料數	差引所要數	摘要
三八式銃實包	一、六〇〇		一、六〇〇	
被覆實包（小銃用）	一〇〇		一〇〇	
爆方形黃色藥	九		九	
破白金線信管	一〇		一〇	
用爆破用雷管	三〇		三〇	
火緩燃導火索 米	一五		一五	
藥導火管 米	二〇		二〇	
火點火管	三〇〇		三〇〇	
具爆發罐	四		四	

アジア歴史資料センター

騎兵第三聯隊

臨時演習用彈薬ニ對スル請求表（隊支給）

区分 / 品目	年度所要數	山東ニ於ケル射耗數	差引所要數	摘要
三八式銃實包	一六〇〇		一六〇〇	
被覆實包（小銃用）	一〇〇		一〇〇	
爆破 方形黄色藥	九		九	
白金線信管	一〇		一〇	
爆破用雷管	三〇		三〇	
緩燃導火藥 米	一五		一五	
導火管 米	二〇		二〇	
點火管	三〇〇		三〇〇	
具爆發雷	四		四	

アジア歴史資料センター